PROJECT TOYO

東洋大学附属姫路高校 地域活性部



姫路創生プラン

地域の住環境の保全や地域の活性化を目指す取り組みが必要

(具体的な取り組み)

- 地域住民の連携を図り耕作放棄地を利用。
- 高校生が地域住民とともに畑づくりや各種商品開発。
- (1 姫路若菜栽培 2 大根栽培 3 苺栽培 4 ローズマリー栽培 5 鹿肉)
- 開発した商品を姫路特産品として販売し目玉にする。(第6次産業化)
- ・地域イベントに積極的に参加し、新たなイベントを作る。(世代間交流)
- ・旅行プランを考え案内人にとしてガイドを務める。(姫路たび)

地域との繋がりを充実したものにする。それらを実施することによって地域が活性し、高校生がふるさとを愛 する心が育つことを目指したい。

将来、地域産業を推進していく人材を育成する。



農作物の栽培

・耕作放棄地の利用を地域に働きかける。 ・農家の方から

→ 利 用 → 畑つくり (肥料まき)



畑作業の御指導・種まき



栽培

- 幻の野菜 姫路若菜
- 新種の大根 サラホワイト
- 丧







一缶詰製作決定













試作



完成した缶詰 ふるさと納税品に決定! 高校生が全国に元気を届ける

イベント 多世代交流 (大根収穫祭)











東洋大学附属姫路高校の生徒が美し、く作りました

地産地消にこだわった東洋生特産品開発プロジェクト





甘い大根を収穫!

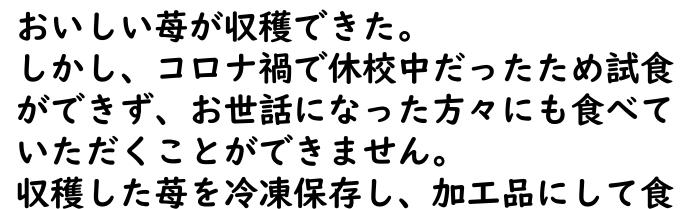
いつでも、どこでも姫路おでん味を食べてもらいたい。

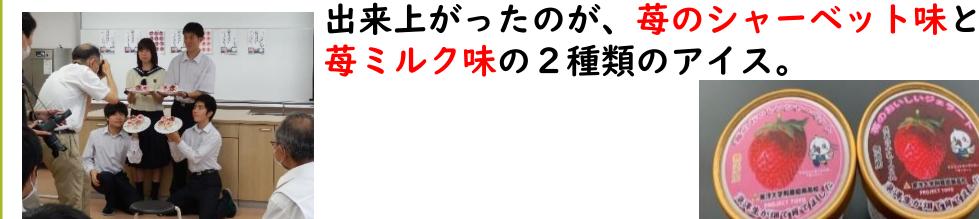
2大根生姜甘辛煮 缶詰完成

3苺のおいしいジェラート

べていただこうと考案した。













<u>4ローズマリーで!コロナストレス</u>吹っ飛ばせ・・・アイス



「コロナ禍で受けているストレスを、少しでも 軽減してもらいたい」という私たちの思いを込 めて、「ローズマリーシャーベット 紅茶」 「ローズマリージェラート チョコ」・・ 新しいアイス2種を開発した。 ローズマリーは香りが良く「ホッ!」とする。







高校生のパワーと元気を お届け!



5害獣である鹿を地域資源に



近隣で鹿が増加し農作物が荒らされている。 地元の猟友会員が協力し合って鹿の捕獲に取 り組み個体数管理をされ、地元「夢咲鹿工 房」が食材に加工し命の有効活用をされてい る。私たちは、工房で鹿の解体を体験した。 この鹿肉を貴重な地域資源として提案し、地 域の名産品作りをした。"トマトソース味 (バジル風味)"と"バター醤油味"。 栄養価が高く美味な肉であることを 発信!

自然の恵みである野生動物の適切な利用を通じた自然活用型社会を目指したい





<u>姫路たび((´∀`))</u> 姫路おでんの食材探し! 高校生とともに未来を語









取り組みの効果

- ・地元農家の方々が興味を持ってくれた。
- ・高校生に刺激されて、耕作放棄地を利用する方々が 増え共同作業ができるようになった。
- ・高校生と地元の方々とのコミュニケーションが 増えた。
- ・高校生に地元を愛する心が芽生えて将来地元で 暮らすことを考えている。
- ・観光客が新しいお土産に興味を持った。
- ・高校生が農業に興味を抱き将来田畑を持ち地元の方々と 6次産業を目指したいと夢を持っている。農家の収入アップ につながる。
- ・畑を利用した新たな観光が出来た。
- ・高校生ガイド、お土産で書写地区が話題になる。

